

世界初の血中アミノ酸測定による健康チェック法

aminoindex[®]

アミノ酸解析サービス

アミノインデックス[®]は、血液中の各種アミノ酸濃度から、健康状態や疾病の可能性を明らかにする技術を活用した解析サービスです。

アミノインデックス[®]を用いて、がん罹患しているリスクを予測する検査が、アミノインデックス[®]がんリスクスクリーニング (AminoIndex[®] Cancer Screening=AICS) です。



AICSの特徴

1. 一度の採血で、複数のがんを同時に検査できます。
2. 早期がんにも対応した検査です。
3. 採血による簡便な検査であり、健康診断で同時に受診できます。

アミノインデックスとは？

アミノインデックス®は、血液中の各種アミノ酸濃度から、健康状態や疾病の可能性を明らかにする技術を活用した解析サービスです。アミノインデックス®を用いて、がんに罹患しているリスクを予測する検査がアミノインデックス®がんリスクスクリーニング(AminolIndex® Cancer Screening=AICS)です。

AICSで何が分かるの？

がんの人では血液中の各種アミノ酸濃度バランスが変わります。AICSは、それをもとにがん罹患しているリスクを予測する検査で、対象となるがん種は、胃がん、肺がん、大腸がん、前立腺がん(男性のみ)、乳がん(女性のみ)です。

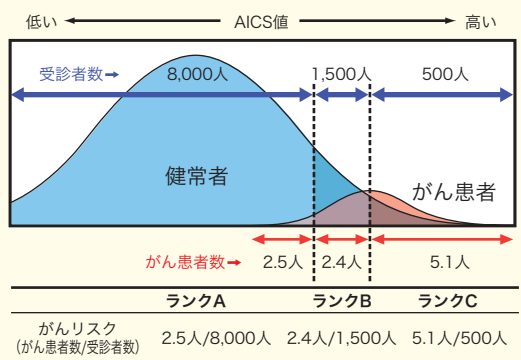
各がんでの感度、特異度は右表のとおりです。

AICS	罹患率	AICS値 5.0以上 (ランクBまたはランクC)			AICS値 8.0以上 (ランクC)		
		特異度	感度	陽性的中率	特異度	感度	陽性的中率
AICS(胃)	0.0917%	80%	75%	0.34%	95%	51%	0.93%
AICS(肺)	0.0657%	80%	73%	0.24%	95%	45%	0.59%
AICS(大腸)	0.0820%	80%	60%	0.25%	95%	41%	0.67%
AICS(前立腺)	0.0690%	80%	64%	0.22%	95%	32%	0.44%
AICS(乳腺)	0.0775%	80%	47%	0.18%	95%	20%	0.31%

出典:Miyagi Y, et al:The 69th Annual Meeting of the Japanese Cancer Association proceedings p.511 (2010) 改変
 ※陽性的中率の算出には有病率の代わりに2005年の推定罹患率(国立がん研究センターがん対策情報センター 地域がん登録全国推計によるがん罹患データ(1975年~2005年) 全国年齢階級別推定罹患率)を使用

がん罹患している確率を算出した数値がAICS値で、0.0~10.0の間の値をとり、がんである確率が高いほど高値になります。

●胃がんの場合



AICSを受診した1万人のAICS値を低い順から並べると、5.0未満の人が8,000人(このグループをランクAとします)、5.0以上で8.0未満の人が1,500人(このグループをランクBとします)、8.0以上の人が500人(ランクCとします)という3つのグループに分かれます。

AICSでは、値が大きいほどがんのリスクが高いため、ランクA→ランクB→ランクCの順番でがんリスクが高くなると言えます。

例えば、がんの有病率は約0.1%とされていますので、1万人の中には10人の胃がん患者がいると考えられます。胃がん患者のAICS値の分布から推定すると、胃がん患者は、ランクAには2.5人、ランクBには2.4人、ランクCには5.1人いると考えられます。

項目	検査結果 ⁰⁰	ランクA	ランクB	ランクC
例) AICS(胃)	6.2		*	

AICSの対象者

AICSは、25歳~90歳(前立腺がんは40歳~90歳)の日本人(妊娠されている方を除く)を対象として開発された検査です。これらの方以外のAICS値は評価対象外となります。

■検査要項

項目コード	検査項目	検体量 (mL)	容器	保存	所要日数	検査方法	備考
6378 9	男性 AICS[4種]	血漿 0.5 (EDTA-2Na加)	C ↓ X	絶対凍	10~14	LC/MS	採血後、速やかによく混和させ、低温(4℃)で血漿分離してください。血漿は必ず凍結保存してください。本項目は、血液中のアミノ酸濃度から、委託先(味の素株式会社)にてデータ解析することにより、胃がん・肺がん・大腸がん・前立腺がん(男性のみ)・乳がん(女性のみ)に罹患しているリスクを予測する検査です。なお、検査結果は、その他の検査結果とともに総合的に判断されるものです。
6377 1	女性 AICS[4種]	血漿 0.5 (EDTA-2Na加)	C ↓ X				

●AICSの受託における注意点

- ・AICSは、25歳~90歳(前立腺がんは40歳~90歳)の日本人(妊娠されている方を除く)を対象として開発された検査です。これらの方以外のAICS値は評価対象外となります。
- ・食後8時間以上あけ、午前中に採血してください。
- ・アミノ酸のサプリメント、アミノ酸含有スポーツ飲料、アミノ酸製剤、牛乳・ジュースなども食事同様にお控えください。
- ・妊娠されている場合、AICS値に影響がありますので検査は受けられません。
- ・受託材料は血漿(EDTA-2Na)以外は受託できません。

*本件に関するお問い合わせは担当営業員もしくはデータインフォメーションまでお申し付けください。

aminoindex は、味の素株式会社の商標です

SIRIL
Communication for Health

株式会社 エスアールエル

本社：〒190-8567 東京都立川市曙町二丁目41番19号
 データインフォメーション TEL:042(646)5911
 e-Mail di@srl-inc.co.jp ホームページ http://www.srl-group.co.jp/